２年生　「図画工作」の学習

２年生では、こんな学習をします。

＊学習の目標

(1)　表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにします。
(2)　材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。
(3)　かいたり、つくったりしたものなどを見ることに関心をもち、その楽しさを味わうようにします。

☆授業の工夫

○　児童が『できた　できた、わくわく　どきどき』と、さまざまな種類の造形活動の楽しさを実感し、楽しみにするするような授業を心がけていきたいと思います。
○　そのために、次のことをしていきたいと思います。
　・自分の想像力を働かせて表現する能力の育成
　・材料の選択や扱い方を考えながら表現する能力の育成
　・制作途中で表し方や作り方を工夫して改善する能力の育成
○　低学年の図画工作では、材料とのかかわりの中で、自分の思いをもとに、好きなようにかいたりつくったり見たりする楽しさを味わわせ、造形活動への関心と意欲をもたせたいと思います。

☆年間の学習計画

	前　　期	時間					
単元・題材	1　いっぱいゆめ　いっぱい	8	6　どんどんできるよ	4	13　ひかりのおくりもの	6
	・さいた　さいた	(2)	7　ざいりょうのへんしん	4	14　うつしてうつして	8
	・えのぐであそぼう	(6)	**後　　期**	時間	15　春だ　春だ	2
	2　かたおしかたぬき	4	8　わくわくさくひんてん　☆きってワクワク	6	16　作品バックづくり	1
	3　わっ！すごいな	6	9　さくひんてんへいこう	1		
	4　おはなしロボット	4	10　見て、見て、おはなし	6		
	5　これいいかんじ	2	11　あつめてかざって　たからもの	4		
			12　おしゃれなどうぶつ	4		

☆評価の観点

【造形への関心・意欲・態度】
　表したいこと、つくりたいものを自分の表し方でつくりだすことやつくったものなどを見ることに関心をもち、進んで造形表現活動を楽しもうとすることができる。
【発想や構想の能力】
　感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見つけ、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりすることができる。
【創造的な技能】
　かいたり、つくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせることができる。
【鑑賞の能力】
　かいたり、つくったりしたものの造形的な面白さなどに気付いて、楽しく見ることができる。

☆評価の方法

〈表現〉
　・活動中の態度
　・活動の内容
〈鑑賞〉
　・発表や鑑賞カード

などを総合的に評価します。